

～ところだった

【意味】 もう少しで～になりそうだった。

【接続】 [辞書形・ない形]+ところだった

【注意】 実際にはそうならなかったときに使う。口語では「ところ」は「とこ」になることもある。

例文と練習

① 今朝はもう少しで遅刻するところでした。 (遅刻しなかった。ぎりぎり間に合った)

② おー、危なかった。もう少しで車にひかれるところだった。



③ もうちょっとで作業が全部終わるところだったのに、予定していなかった来客のせいで予定が狂ってしまった。

④ あっ！ そうだ。明日は彼女の誕生日だ。もうちょっとで忘れるところだった。危ない。危ない。

⑤ 「あれ、1時からお客さんのところじゃなかったっけ？」

「えっ？ あっ、そうそう、お客さんのところ、行くんだった。危ない。遅れるところだった。ホント、思い出させてくれてありがとう。助かったよ。すぐ出なくちゃ」

⑥ 今朝はいけないとは _____ ところだった。

1 電柱に

2 知りつつ

3 ぶつかる

4 歩きスマホしていて

